

自主防災組織が「ある」と…

- ▶市との連絡体制が整備され、行政支援が届きやすい



自主防災組織が「ない」と…
防災に関する情報提供など行政からの支援が届きにくい



- ▶多世代間での地域コミュニティの醸成が図られる



自主防災組織が「ない」と…
多世代を巻き込むきっかけづくりが困難



- ▶活動に応じた補助金がもらえる



自主防災組織が「ない」と…
活動の必要が生じた場合、全額自主財源で対応しなければならない



- ▶防災減災に関係する物品の充実を図れる



自主防災組織が「ない」と…
自主財源次第では備蓄数が不足する恐れがある



事例に学ぶ 自主防災組織のメリット

杉沢町内自主防災会の場合

杉沢町内自主防災会
さきばらちゅうたろう
榊原 長太郎 会長

全国で自然災害が多発し、大規模災害発生時は誰もが被災者になり得ることから、行政からの支援に依存せず自分たちの町内は自分たちで守るべきと判断し、令和5年に設立しました。組織化にあたっては、準備段階から市のサポートを受け、町内会を母体にしてスムーズに進めることができました。

活動例① 標識の作成・設置

市の補助金を活用してゴミステーションに緊急時一時集合場所と警戒レベル表の標識を設置しました。

ココが良かった 標識の設置により日常的な啓発が可能になりました。



活動例② イベントの実施

消防署と共同でイベントを実施したところ、近隣の町内の方や地域の子どもたちが参加してくれました。

ココが良かった イベントを通じて幅広い年齢層の住民と交流が図られました。



活動例③ 研修会

市の職員を講師に招き、町内の川が氾濫した想定での研修会を行いました。

ココが良かった 災害に対する危機感が高まっているように感じています。



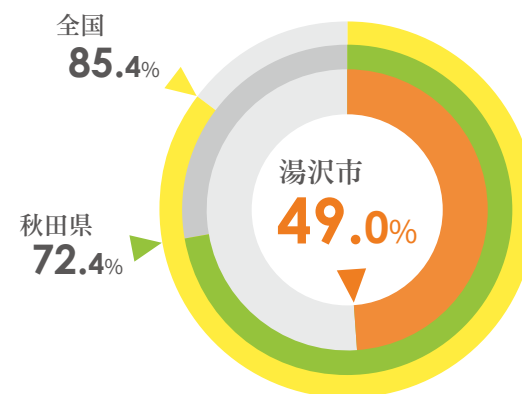
杉沢町内自主防災会が行った放水体験イベント

特集

9月1日は「防災の日」 9月は「防災月間」 自主防災組織のススメ ——— 今こそ自主防災組織を立ち上げよう ———



自主防災組織率



湯沢市：令和7年4月末時点
全国・秋田県：令和6年4月1日時点

市内の自主防災組織数と組織率 (令和7年6月末時点)

地域	組織数	組織率
湯沢	47	51.2%
稲川	10	32.8%
雄勝	13	17.2%
皆瀬	1	74.2%

自主防災組織とは

地域住民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識に基づき結成する組織のことをいいます。地域住民が協力して自主的に防災・減災活動を行います。特別な知識や経験は必要なく、できることから始めることが大切です。

近年、地震や大雨などの自然災害が多発し、市内においても昨年7月には豪雨による被害が発生しました。災害はいつ、どこで起るかわかりません。「共助」の要となる自主防災組織は、地域で助け合いながら「備える」仕組み。市では自主防災組織の設立を推進しており、現在71の自主防災組織が設立されています。「もしも」の時、誰かのため、そして自分のために、実際の活動事例を参考としながら、どんな「備え」が出来るか学んでみましょう。



自主防災組織のコト

Q 新しく組織をつくらないといけないのでしょうか？

A. 町内会や自治会など、既存の組織をベースにすることができます。



Q 設立するためにはどこに相談すればいいのでしょうか？

A. 総務課総合防災班（市役所本庁舎3階）にご相談ください。設立に向けた必要な手続き全般をお手伝いします。

Q 設立したら、どんな支援が受けられますか？

A. 設立初年度は設置補助金、その後は活動にかかる運営費・事業費の補助が受けられます。
また、市から防災に役立つ各種情報を教えてもらったり、活動内容に関するサポートが受けられます。



Q どんな活動ができるのでしょうか？

A. 防災資機材の整備、防災訓練の実施や防災講座の受講など
地域の実情に応じたさまざまな活動ができます。

Q 頻繁に活動できなくてもよいのでしょうか？

A. 活動の頻度は問いません。無理のない運営が基本ですので、まずはできることから少しずつ始め、自分たちに合ったペースで進めていきましょう。

また、市では、要援護者避難支援プラン（11ページに掲載）の推進に力を入れています。自主防災組織の組織率の拡大と、このプランに基づく個別避難計画の普及により、地域の「備え」を充実させていきたいと考えています。

災害時でも誰もが安全安心に生活できる地域を目指すためには、私達行政からの支援だけではなく、地域住民のかたがたの日ごろの「備え」も重要で、自主防災組織の設立はその第一歩ととらえています。準備段階から設立後の活動内容まで、随時サポートいたしますので、お気軽にご相談ください。



総務課総合防災室
さとう ひろゆき 佐藤 浩行 室長

地域の備えに寄り添う